

<b>令和3年度 基本評価調書①</b>		所管部局	教育庁	所管課	文化財・博物館課	
施策名	芸術文化活動の推進			施策コード	11102	
政策体系(中項目)	ふるさとの歴史・文化の発信と継承			政策体系コード	3(4)C	
知事公約	C0080	総合戦略	A4622	国土強靱化	-	事務事業数 12
SDGs				総合判定	遅れている	

**【1 Plan】**

施策目標	すべての道民が生涯を通じて文化に親しむことのできる環境づくりを進めるため、市町村や関係機関と連携しながら、芸術文化活動へ参加する機会や芸術鑑賞などの文化に触れる機会などの充実を図る。						
現状と課題	道内の美術館・歴史博物館は、地域振興の核として、関係機関との連携・協働による多様な鑑賞機会の充実や人々の交流促進により、施設の魅力を高め、地域文化の振興に取り組む必要がある。						
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>出張アート教室や鑑賞支援ツールの提供など、芸術文化に接する機会の充実</li> <li>「アートギャラリー北海道」の取組など美術館等を核とする地域文化の振興や魅力発信</li> <li>道立美術館のインバウンド対応や情報発信の充実</li> </ul>						
予算額(千円)	R3	1,004,405	R2	1,061,189	R1	903,042	
施策のイメージ	学校 ・出張アート教室 ・鑑賞学習支援ツールの活用		連携	北海道 ・道立美術館・博物館の管理運営 ・アートギャラリー北海道の推進 ・学校における芸術に関する教科指導の充実		連携	各美術館・博物館(公私立) ・美術館等の管理運営 ・アートギャラリー北海道連携館との連携

**＜成果指標の達成状況＞ ⇒ 3つ以外の指標は、補助指標調書に記載**

指標名①	増加	人	H30年度	R元年度	R2年度	最終目標(R4)	達成率	指標判定
道立美術館等の入館者数	目標値		728,000	746,000	764,000	800,000	43.9%	D
	実績値		960,347	816,926	335,549	-		
設定理由	北海道総合教育計画における施策の方向性「芸術文化活動の推進」の観点から指標として設定。							
分析(主な取組と成果)								
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を休館等の対応により、目標値を大きく下回る状況となったが、この状況下でも芸術に親しめるよう、各美術館等の展示会の情報等を動画配信する「北海道リモートミュージアム」の取組を進めるなど、施策の推進が見られた。								

指標名②			R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
	目標値							
	実績値							
設定理由								
分析(主な取組と成果)								

指標名③			R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
	目標値							
	実績値							
設定理由								
分析(主な取組と成果)								

令和3年度 基本評価調書②	施策名	芸術文化活動の推進	施策コード	11102
---------------	-----	-----------	-------	-------

【2 Do&Check】

成果指標	指標名	前々年度	前年度	評価年度	評価年度目標値	指標判定
	道立美術館等の入館者数	960,347	816,926	335,549	764,000	D
目標 (指標)の 達成状況	新型コロナウイルス感染症の感染拡大が進む中、各美術館等においては、感染防止対策を講じながら、魅力ある展覧会を開催し、利用促進を図ってきたが、感染拡大による休館対応等により目標値を大きく下回る状況となっている。コロナ後の入館者数増に向けさらなる取組が必要。				指標総合判定	D
連携 状況	道内の公私立美術館がネットワークを構築し、それぞれの施設や所蔵作品を相互に紹介する企画展を開催したほか、PR活動や各種イベントに協働で取り組んだ。北海道・北東北が連携し、国内外への情報発信や誘客に向けた取組として、4道県の美術館等を紹介するポータルサイトを立ち上げた。				連携判定	○
緊急性 優先性	青少年に優れた芸術の鑑賞機会や多様な文化活動への参加機会を提供するため、「文化芸術による子供育成総合事業」の講演数の拡充を国に要望				緊急性 優先性 判定	○
総合判定 の根拠	休館等の対応により、目標値を大きく下回る状況となったが、この状況下でも芸術に親しめるよう、各美術館等の展覧会の情報等を動画配信する「北海道リモートミュージアム」の取組を進めるなど、施策の推進が見られた。				総合判定 (一次評価)	遅れている

翌年度に 向けた 対応方針	対応方針番号	内容
	①	道立美術館と道内の公・私立美術館との連携による施設・所蔵作品相互紹介やPR活動や各種イベントなどの取組推進
	②	道立美術館等の展覧会等を紹介する動画配信の取組推進（動画コンテンツの充実）
	③	

〈二次政策評価〉

前年度 二次評価 意見	対応状況 (R3.3時点)	
R3年度 二次政策 評価		

【3 Action】

二次政策 評価への 対応	
R4 施策の 方向性	芸術文化活動の推進のため、オンライン上での作品鑑賞や連携館の紹介など、鑑賞機会と情報発信の充実に努める。